

芝草通信号外



農薬はラベル(適用表、注意事項)をよく読み、正しく使用しましょう。

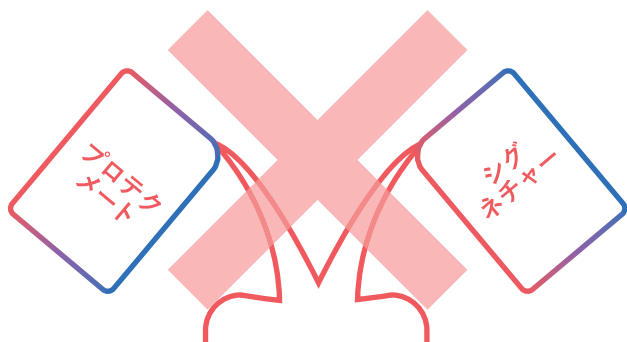
気温の上昇と共に、芝草管理作業も慌ただしい時期に差し掛かってきたのではないのでしょうか。今後梅雨に入り、盛夏を迎えてさらに忙しくなると、普段使い慣れている農薬でも思わぬ作業ミスを起こさないとも限りません。使用前には適用表、注意事項をよく読んで、余裕を持った作業計画をお願い致します。今回は、特にお問い合わせの多い項目について以下のように皆様にお知らせいたします。使用者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

Envu製品の上質な使い方

調製 - 希釈編

薬剤によっては間違った方法で混用することで、沈殿または凝集を生じ、効果を発揮しないばかりか逆に悪影響を及ぼす可能性があります。「調製 - 希釈」の際には、以下の2点について、改めてご注意ください。

混用禁止に注意!!



 混用しないで下さい

調製する順番に注意!!



シグネチャーWDGは
必ず最後に加えて下さい

プロテクトWDGとシグネチャーWDGの組合せは NG!

Envuの代表的な芝用殺菌剤「プロテクトWDG」と「シグネチャーWDG」。

2つの薬剤は、混用してしまうことで有効成分が分解、効果薬害に悪影響を及ぼす可能性があります。

芝用 殺菌剤

プロテクトWDG

アルカリ性または強酸性の薬剤や資材とは混用しないで下さい。
有効成分が分解し、効果薬害に悪影響を及ぼす可能性があります。

シグネチャーWDGは強酸性ですので、プロテクトWDGと混用しないで下さい。

芝用 殺菌剤

シグネチャーWDG

強酸性の薬剤(pH3.5、1%懸濁液)です。他剤と混用する場合、沈殿または凝集を生じることがありますので、他剤を所定濃度に希釈し十分に攪拌・懸濁させた後、**本剤を最後に加えて下さい。**